

N°5101

ストリーミング SACDプレイヤー/DAC クイックスタートガイド

mark 
Levinson®
by HARMAN



目次

| | |
|----------------|----|
| 概要 | 2 |
| 設置 | 3 |
| 包装箱の開梱 | 3 |
| 設置および換気 | 3 |
| 電源要件 | 3 |
| 接続 | 4 |
| №5101 背部パネルの概要 | 4 |
| 外部コンポーネントの接続 | 4 |
| コントロール | 6 |
| フロントパネルの概要 | 6 |
| 操作 | 7 |
| リモコンの概要 | 8 |
| リモコンの操作 | 9 |
| コントロール | 10 |
| トラブルシューティング | 14 |
| 仕様 | 16 |

概要

マークレビンソンN°5101について

マークレビンソン® N°5101 ネットワークストリーミングSACDプレイヤー/DACをお買い上げいただき、ありがとうございます。

N°5101は、数十年にわたる最高のオーディオエンジニアリングと最新の進歩を組み合わせて、比類のないパフォーマンスと価値を提供します。斬新なインダストリアルデザイン、PrecisionLink II DAC、複数のコントロールオプションによって、N°5101は、プレミアムな機能と柔軟性を備えた、贅沢な原音の再現性を提供します。マークレビンソンN°5101は、アメリカ国内で誇りをもって設計、製造、精密加工されています。

スーパーオーディオCDの再生

N°5101では、SACD、CD-A、CD-R、CDRWなどすべての主要なファイル形式の正確な転送と再生が可能です。FLAC、WAV、AIFF、OGG、MP3、AAC、WMAをサポートしています。マークレビンソンPrecisionLink II DACおよびPurePathアナログ回路により、DSDコンテンツは完璧に変換され、N°5101のアナログ出力から出力されます。

ネットワークストリーミング

N°5101は、同じネットワークに接続されたNASドライブからストリーミングでき、また、ネットワークに接続されたDLNAおよびUPnPデバイスからストリーミングオーディオを受信できます。

USBドライブの再生

N°5101は、USB Type-A入力に接続されたUSBフラッシュドライブ上のオーディオファイルをナビゲートおよび再生できます。

DAC

N°5101は、マークレビンソンPrecisionLink II DACを使用した、卓越したデジタルオーディオ機能を備えています。最新世代のESS PRO Sabre 32ビット D/Aコンバーターとジッター除去回路、完全バランス設計のディスクリット構成I/V回路が、デジタルオーディオ処理ステージの心臓部を構成しています。同軸1系統および光学S/PDIFデジタル入力1系統を備えたN°5101は、デジタルソース対応のプレミアムスタンドアロンDACとして機能します。

さらに、N°5101は、PCMステレオ信号をマークレビンソンN°5802やN°5805統合アンプなどのデバイスに提供する同軸および光学S/PDIFデジタル出力を1系統ずつ備えています。

コントロール

システム統合および通信ポートには、IP(イーサネット)、RS-232、IR入力、12Vトリガ入力が含まれます。N°5101には、新たに設計されたアルミニウム製IRリモコンが付属しています。さらに、マークレビンソン5Kontrolモバイルアプリにより、スマートフォンやタブレットから制御することも可能です。

インダストリアルデザイン

堅牢な素材、豪華な仕上げ、大胆な幾何学モチーフは、マークレビンソンデザインの特色です。厚さ1インチのソリッドアルミニウムフロントパネルは、ビーズブラスト処理と、黒色アルマイト処理が施され、同じくビーズブラスト処理とクリアアルマイト処理が施された、滑らかなガラスディスプレイに継ぎ目なく流れるように精密加工されています。デボス加工されたトップカバーの通気孔、ガラスパネルの裏側のスクリーンプリント加工、アルミニウムボタンなど、細部に至るまで細心の注意が払われており、すべてを支えるカスタム設計のアルミ脚部とマッチしています。

最新のマニュアル、ファームウェア、サポート資料については、www.marklevinson.comをご覧ください。

設置

包装箱の開梱

N^o5101開梱時のご注意:

- 将来的にN^o5101を発送する必要がある場合に備えて、すべての梱包材を保管しておいてください。
- 輸送中の損傷などがないか、N^o5101をよく調べてください。損傷が見つかった場合は、マークレビンソン[®]の正規販売店に問い合わせの上、適切なクレーム請求の方法を確認してください。
- 付属品を確認し、包装箱から取り出してください。下記の付属品がすべて揃っているかを確認してください。同梱されていないものがある場合は、マークレビンソン[®]の正規販売店までお問い合わせください。
 - IEC 電源コード x 1 (本製品の輸送先の地域に応じた準じたプラグ)
 - リモコン x 1、単4形電池 x 2
 - クイックスタートガイド x 1
 - 安全のしおり x 1
 - リモート用六角工具 x 1
 - WiFiアンテナ x 1

ご購入から15日以内にN^o5101をご登録ください。
www.marklevinson.comでオンラインで登録します。日付が記載された領収書の原本は、保証の対象であることを証明するものであるため、大切に保管してください。

設置および換気

- 適切な換気を確保するために、N^o5101をアンプまたはその他の熱源の上には設置しないでください。
- N^o5101は、必ず平らで水平な面の上に設置してください。
- 直射日光が当たらず、乾燥した、換気のよい場所を選択してください。
- N^o5101 を高温多湿、蒸気、煙、湿気あるいは過剰な量の埃のある場所で使用しないでください。
- N^o5101は、十分な換気が確保できない限り、本棚や閉じたキャビネットなどの密閉空間に設置しないでください。N^o5101は、通常の動作中、やや暖かい程度の温度で動作するように設計されています。
- N^o5101の上に他のコンポーネントや物品を置かないでください。空気の流れを妨げ、プレイヤーが過熱することがあります。
- フロントパネルディスプレイのリモコン受信機が遮られていないことを確認してください。リモコンの使用が妨げられることがあります。

電源要件

N^o5101 が意図された電圧以外のAC電圧に接続すると、安全および火災の危険の原因となる可能性があり、本機を損傷する恐れがあります。N^o5101 の電圧要件について、あるいはお住まいの地域の電源電圧についてのお問い合わせは、N^o5101 を AC電源コンセントに差し込む前に、マークレビンソン認定販売店までお問い合わせください。

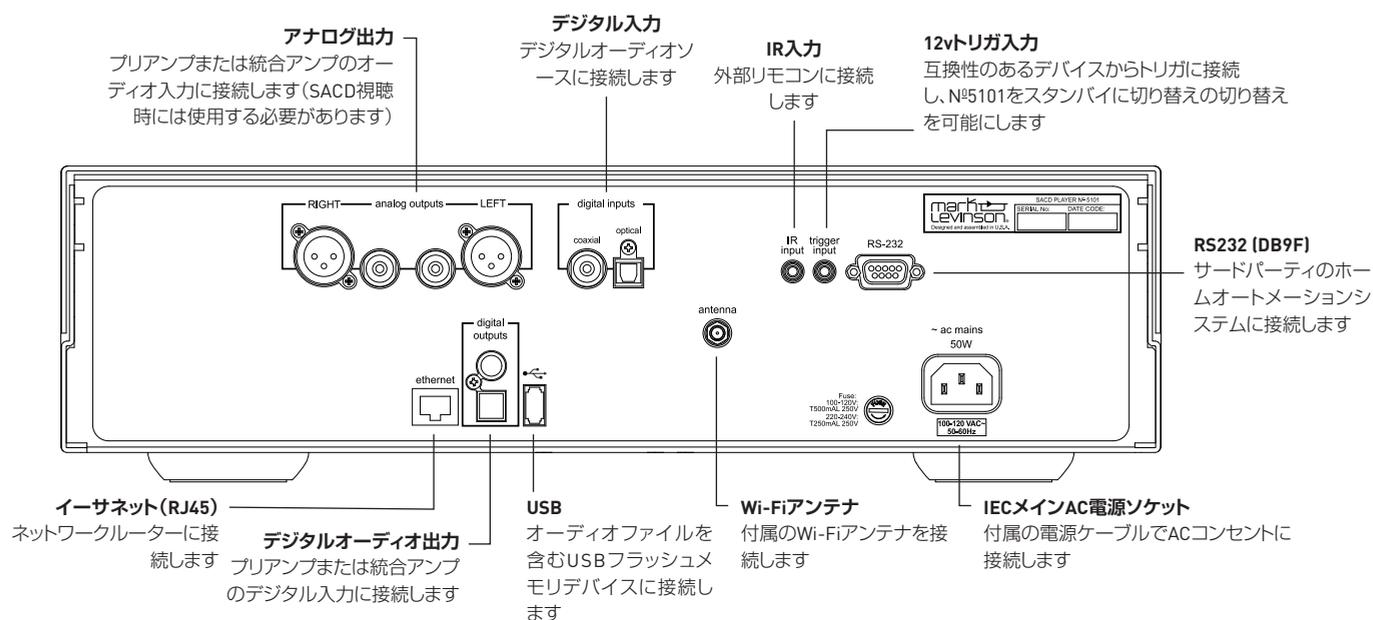
警告! オーディオシステム内のあらゆるコンポーネントが適切に接地されていることを確認してください。「接地リフター」あるいは「チーター」の類のアダプターを使用することは、電極または接地タイププラグの安全取扱上の目的を顧みない行為となります。コンポーネント間に危険な電圧が蓄積され、怪我および/または製品の損傷につながる恐れがあります。

雷雨の際、あるいは長期間使用しない場合は、N^o5101をACコンセントから抜いてください。

警告:本機を移動する場合は、その前に電源コードをAC電源コンセントと背部パネルから外し、電源がオフになっていることを確認してください。

接続

N°5101 背部パネルの概要



外部コンポーネントの接続

アナログオーディオ出力コネクタ:これらのバランス型XLRおよびシングルエンドRCAジャックは、選択した入力をプリアンプまたは統合アンプに送信するために使用できる、ラインレベルの左チャンネルおよび右チャンネル信号を提供します。

注意:スーパーオーディオCDのSACD層を視聴するには、アナログ出力を使用する必要があります。



ピン1 ピン3 ピン2

バランス出力コネクタ (オスXLR)

バランスコネクタピンの割り当て:

- ピン 1: シグナルグラウンド
- ピン 2: 信号 + (非反転)
- ピン 3: 信号 - (反転)

デジタルオーディオ入力:N°5101には、同軸および光学S/PDIFデジタルオーディオ入力を備えており、スタンドアロンDACとして機能します。

デジタルオーディオ出力:デジタルオーディオ出力(光または同軸)は、マークレビンソンN°5805またはN°5802統合アンプなどのデバイスのデジタル入力にPCM(Pulse-Code Modulation)ステレオ信号を提供します。DSD(Direct Stream Digital)でフォーマットされたオーディオは、コピー防止の必要上、デジタル出力にはルーティングされません。

S/PDIF:最大24ビット/192kまでのPCMソースをサポートします。

USBポート: このUSB Type-Aを使用すると、USBフラッシュドライブからPCMオーディオを再生でき、ソフトウェアの更新にも使用できます。

IR入力コネクタ: このコネクタは、IR(赤外線)制御信号(RC5)を受信します。IRコードデータについては、www.marklevinson.com を参照してください。

注意:

- リモコン入力には、チップがアクティブで、スリーブが接地された3.5mmモノラルジャックが必要です。
- リモコン信号は、5V~12Vの電圧レベルの変調RC5形式(36kHz)である必要があります。
- チップは変調信号で、スリーブは接地されていなければなりません。



RS232ポート: このDB9Fコネクタは、標準RS232プロトコルによるシリアルコントロールを提供します。RS232コードプロトコルについては、www.marklevinson.com を参照してください。

トリガ入力コネクタ: この3.5mmチップ/スリーブコネクタは、トリガ電圧を供給するその他のシステムコンポーネントまたはコントロールシステムのトリガ出力に接続できます。本機は、この接続で5Vから12V DCの電圧を検出すると、常にオンになります。この接続でトリガ信号が止まると、N°5101はスタンバイモードとなります。(下図を参照してください。)



AC主電源コネクタ: このコネクタは、付属の電源コードをACコンセントに接続すると、N°5101にAC電力を供給します。この接続は機器の接続作業の最後の作業であるべきです。

雷雨時や長期間使用しない場合は、AC電源コンセントから本機を抜くことをお勧めします。

ネットワーク: イーサネットケーブルを使用すると、N°5101をホームネットワーク上のルーターまたはスイッチに接続し、コンピューターやNASデバイス上に保存されているオーディオを再生できます。

注意:イーサネットケーブルを接続すると、ワイヤレス機能が無効になります。

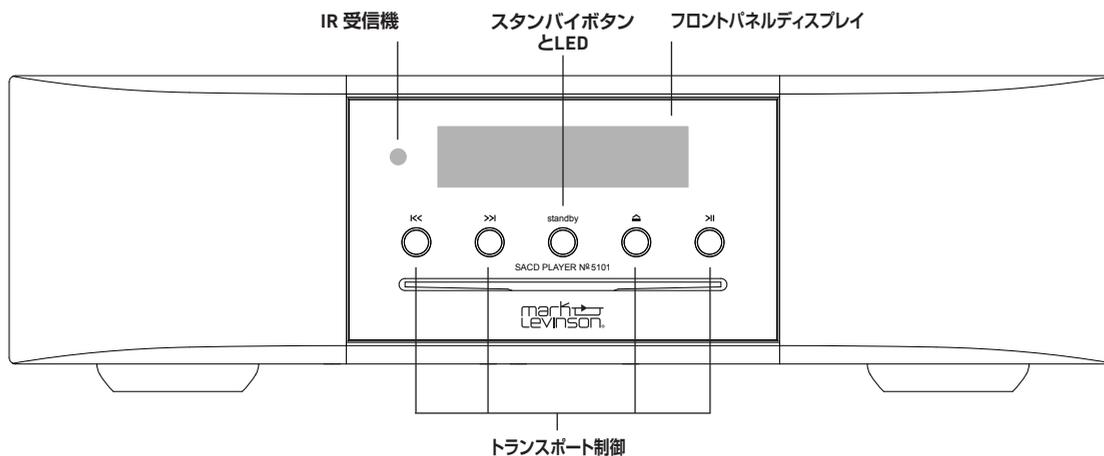
ワイヤレス接続も利用でき、設定メニューから構成できます。

N°5101は、外部コマンドを使用してホームオートメーションシステムで制御できます。

詳細については、www.marklevinson.comをご覧ください。

コントロール

フロントパネルの概要



スタンバイボタンとLED: このボタンを押して、N°5101 をスタンバイモードにしたり、終了させたりすることができます。本機の電源がオンになると、LEDが赤色に点灯します。本機がスタンバイ状態の場合は、LEDはゆっくりと点滅します。

IR 受信機: IR 受信機は、背部パネルのIR入力を使用されていないときは、付属のリモコンからコマンドを受信します。

フロントパネルディスプレイ: 最高32文字の英数字を表示するディスプレイは、N°5101 の作動ステータスに関する情報を提供します。一番上の行には、選択不可の情報が表示されます。一番下の行には、選択可能なメニュー項目が表示されます。

トランスポート制御: CDおよびメディアトラックの再生とナビゲートに使用します。

操作

N°5101は、人間工学に基づいたシンプルさを追求し、モダンでエレガントなスタイルで設計されています。最も基本的な機能のほぼすべては、リモコン、マークレビンソン5Kontrolアプリ、またはすべてのサードパーティのコントロールシステムで使用できるように設計されています。このセクションでは、オーディオディスク、ネットワークコンテンツ、USBメディア上に保存されているオーディオファイル、外部デジタルソースからのオーディオを再生する方法について説明します。最適な再生を実現するためには、システムに合わせてプレイヤーを正しく設定する必要があることに注意してください。プレイヤーの設定については、「ネットワークスタンバイ」11ページをご参照ください。

スイッチオン

フロントパネルの**Standby**ボタンを押してユニットの電源を入れます。本機の電源がオンになると、LEDが赤色に点灯します。本機がスタンバイ状態の場合は、LEDはゆっくりと点滅します。リモコンの**Standby**ボタンを使用して、スタンバイのオンとオフを切り替えます。電源が切断されても、ユニットはスタンバイ状態を維持します。

ディスクの再生

ディスクをスロットローダーにゆっくり挿入します。**Disc Autoplay**設定が**ON** (デフォルト設定)になっている場合、ディスクをセットすると再生が自動的に開始されます。ディスクが自動的に再生されない場合、フロントパネルの再生/一時停止を押すか、リモコンの▶/||を押します。

トランスポート制御

オーディオの再生中は、次のフロントパネルコントロールを使用できます。

停止/イジェクト: ■/▲ボタンを押すと再生を停止します。再度■/▲ボタンを押すと、ディスクがイジェクトされます。

再生/一時停止: ▶/||ボタンを押すと再生を一時停止します。再生を再開するには、▶/||ボタンをもう一度押してください。

スキップ: 再生中のトラックをスキップするには、▶|または|◀を押します。スキップして戻る場合、一度ボタンを押すと、現在のトラックの先頭に移動します。再度ボタンを押すと、1つ前のトラックの先頭に移動します。

ネットワークから再生

N°5101がローカルネットワークに接続されていることを確認してください(「ネットワークスタンバイ」11ページを参照)。リモコンの**Home**ボタンを押します。▲▼を使用して**Media Browser**を選択してください。N°5101は接続されたメディアを検索します。接続されたメディアが検出されると、閲覧可能なデバイスのリストがユーザーに表示されます。リモコンのナビゲーションキーを使用して、使用可能なライブラリをナビゲートします。

ネットワーク上の音楽の再生は、UPnPコントロールアプリケーションを使用して、コンピューター、スマートフォン、またはモバイルデバイスから制御することもできます。

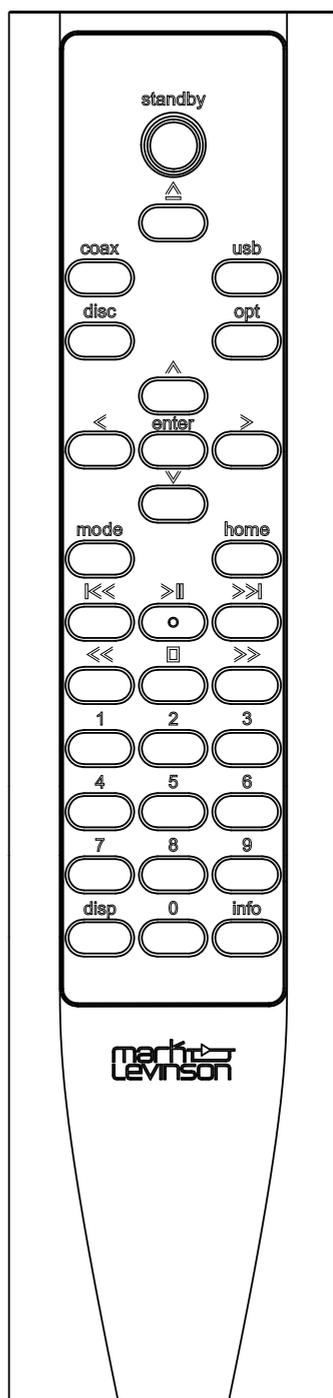
最下行の「強調表示された」オーディオファイル上で**Enter**を押すと、再生のためにファイルにアクセスします。再生は、再生されているディレクトリ内の後続のすべてのトラックを通して継続されます。

USBから再生

N°5101の背面にあるUSBジャックにUSBデバイスを接続します。デバイスが認識されたら、ホーム画面から**USB**選択し、**Enter**を押します。

リモコンのキーを使用してディレクトリをナビゲートし、**Enter**または▶を押して強調表示されたオーディオファイルの再生を開始します。再生は、再生されているディレクトリ内の後続のすべてのトラックを通して継続されます。オーディオがフォルダ内に整理されている場合は、◀および▶を使用してフォルダ名をスクロールし、▲▼を使用してフォルダ内のトラックをスクロールします。最下行の「強調表示された」オーディオファイル上で**Enter**を押すと、再生のためにファイルにアクセスします。再生は、フォルダ内の後続のすべてのトラックを通して継続されます。

リモコンの概要



Standby: このボタンを押して、N°5101 をスタンバイモードにしたり、終了させたりすることができます。

イジェクト: このボタンを押すと、ディスクがイジェクトされます。

Coax: このボタンを押すと、同軸RCAデジタル入力をソースとして選択します。

USB: このボタンを押すと、接続されたUSBフラッシュドライブをソースとして選択します。

Disc: このボタンを押すと、ディスクを再生ソースとして選択します。

Opt: このボタンを押すと、光(TOSLINK)デジタル入力をソースとして選択します。

Enter: Enterキーを押すと、下のフィールドで強調表示されたメニューオプションを選択します。

▲: メニューを上に移動します。

◀: メニューを左(前方)に移動します。

▶: メニューを右(後方)に移動します。

▼: メニューを下に移動します。

Mode: 再生モードを順次切り替えます(ランダム、1曲リピート、全曲リピート)。

Home: メニューのトップに移動します。

再生/一時停止: 選択中のトラックを再生または一時停止します。

数字パッド: トラック番号を選択します。

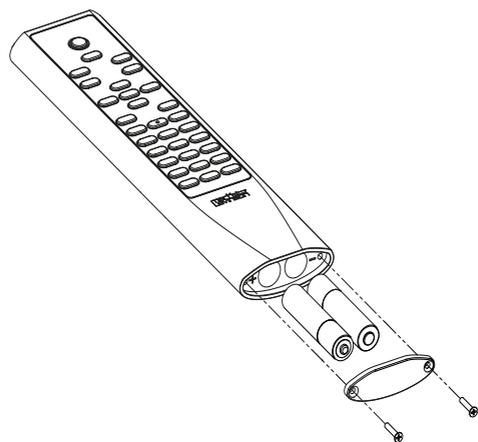
Disp: ディスプレイ設定にアクセスします。

Info: 情報メニューにアクセスします。

リモコンの操作

電池の取付

N°5101リモコンには、2つの単4アルカリ電池が付属しています。電池を入れるには、付属の六角工具を使用してバッテリーカバーを外し、電池を挿入してから、バッテリーカバーを戻し、六角ネジを締めます。正しい電極で電池を取り付けたかを確認してください。



サポートされているファイル形式

次のファイル形式が、ディスク、USB、ネットワークでサポートされています。

| | |
|-------------|-----------------|
| FLAC | 最大24ビット/192kHz |
| WAV | 最大24ビット/192kHz |
| AAC | 最大24ビット/96kHz |
| AIFF | 最大24ビット/192kHz |
| OGG | 最大24ビット/192kHz |
| MP3 | 最大320kbps/48kHz |
| WMA | 最大192kbps/48kHz |

リモコンの使用

リモコンは本機のフロントパネルのIR受信機の方向に向けて使用します。家具など物体がリモコンの受信機を遮らないようにしてください。明るい照明、蛍光灯やプラズマビデオディスプレイは、リモコンの正常な機能の妨害となる場合があります。

- リモコンの最大有効範囲は17 ft (5m)ですが、照明の条件によって変化することがあります。
- リモコンの感応範囲は、本機の左右最大45°の角度となります。
- N°5101を着色ガラスの背後に配置すると、リモコンの有効範囲が小さくなります。

リモコンの反応が不安定になる場合は、電池を2本とも新しいものと交換してください。

コントロール

N°5101は柔軟性が高く、フロントパネルのボタン、IRリモコン、IP(イーサネット)、サードパーティの制御システムと統合するためのRS-232を含め、さまざまなセットアップおよび操作方法を使用できます。さらに、マークレビンソン5Kontrolモバイルアプリにより、スマートフォンやタブレットから制御することも可能です。

Settings メニューでは、N°5101のすべての設定を変更できます。このセクションでは、メニュー項目について説明し、その機能について説明します。

詳細については、www.marklevinson.comをご覧ください。

設定メニューの表示の仕方

Settings メニューにアクセスするには、**Home**ボタンを押してホーム画面に移動します。▲を押して **Settings** メニュー項目をスクロールし、**Enter** を押します。ディスプレイの一番上の行が **Settings** メニューになります。

メニューの操作

メニューは、リモコンのカーソル(矢印)キーを使用して移動できます。

- ▲ および ▼ キーで、現在のメニューを上下に移動します。
- 必要なメインセクションが表示されたら、**Enter**を押して、それを選択します。
- ▲ および ▼ キーを使用してオプションを上下に移動します。
- ▶を押して設定を選択します: ▲ および ▼ キーで設定を変更してください。
- Enter**を押して、設定を確定します。手順4に戻って、現在のセクションの他の設定を調整します。
- 他のセクションを調整したい場合、◀を押して前の画面に戻ります。

ネットワークのセットアップ

この項目では、ユーザーは、イーサネットまたはWiFiを介して既存のネットワークに参加するようにユニットを設定できます。これは、ネットワークオーディオの再生およびOTAソフトウェアアップデートに必要です。最も簡単なセットアップを行うためには、「自動」方式を使用することをお勧めします。

WiFi自動セットアップの場合:

- Select Interface**メニューにある**WiFi**を選択します。
- Enter**を押します。
- Wireless**メニューの**Scan**を選択します。
- Enter**を押すと、ユニットは利用可能なネットワークを検索します。
- ▼ キーを使用して、選択するネットワークをスクロールして見つけます。
- Enter**を押してネットワークを選択してください。**パスワードの入力**を要求されます。
- ナビゲーションコントロールを使用して、ネットワークパスワードを入力してください。
▲ および ▼ で文字をスクロールします。
▶ および ◀ で、次/前の文字に移動します。
- パスワード入力完了したら、**Enter**を押してください。
- イーサネットの場合、**Select Interface** メニューにある **Ethernet** を選択します。**Enter**を押し、さらに再度 **Enter** を押してください。プロンプトにしたがってください。

イーサネット自動セットアップの場合:

- DHCPを備えたルーターが接続されていることを確認してください。
- Select Interface**メニューにある**Ethernet**を選択します。
- Enter**キーを押します。ディスプレイに**DHCP On (Auto)**と表示されます。
- Enter**キーを再度押すと、ディスプレイは以下のように表示されます。**Connecting. Please Wait.**
- 接続が完了すると、ディスプレイに次のように表示されず。**Connected.**
- Enter**を押します。

注意:マニュアル設定は推奨されませんが、必要に応じて上級ユーザーが利用できます。

WiFiマニュアルセットアップの場合:

1. **Select Interface**メニューにある**WiFi**を選択します。
2. **Enter**を押します。
3. **▲ ▼** キーを使用して**Manual Input**を選択します。
4. **▲ ▼ ▶** を使用してSSIDを入力し、次に **Enter** を押ししてください。
5. **▲ ▼** ボタンを使用して、メニューオプションを確認し、ワイヤレスネットワークが使用しているセキュリティプロトコルを選択して、**Enter**を押します。
6. NONE以外のオプションを選択した場合、パスワードの入力を求められます。**▲ ▼ ▶** と**Enter**を使用して、文字を選択してパスワードを完全に入力します。
7. **Enter**を押します。

イーサネットマニュアルセットアップの場合:

1. **▼** を使用して**DHCP Off (Manual)**を選択します。
2. **Enter**を押します。
3. **数字キー**と **▶** を使用して**IPアドレス**を入力します。**Enter**を押してください。
4. **数字キー**と **▶** を使用して**サブネットアドレス**を入力します。**Enter**を押します。
5. **数字キー**と **▶** を使用して**ゲートウェイアドレス**を入力します。**Enter**を押します。
6. **数字キー**と **▶** を使用して**DNS1アドレス**を入力します。**Enter**を押します。
7. **数字キー**と **▶** を使用して**DNS2アドレス**を入力します。**Enter**を押します。

ネットワークスタンバイ

この項目は、N°5101がスタンバイモードの時にネットワーク機能が利用できるかを決定します。**Active**を選択するとネットワーク接続が維持されます(IP操作に必要です)。**Standby**を選択すると、消費電力を削減するために、ネットワークハードウェアの電源を切ることができます。最適な操作とパフォーマンスのためには、この項目を**Active**に設定することをお勧めします。

ネットワークオーディオ

ユーザーがプレイヤーのUPnPレンダリング機能を有効または無効にできます。このオプションを**OFF**に設定すると、ネットワークオーディオが無効になります。

DMRデバイス名

これは、マークレビンソン5Kontrolアプリまたはその他のサードパーティアプリからデバイスを検索するときネットワーク上に表示される名前です。

デフォルトレイヤー

SACDまたは**CD**のいずれかを再生時のデフォルトのメディアレイヤーとして選択ができます。これを**CD**に設定するとSACDディスクのDSDレイヤーの再生は無効化され、PCM信号がデジタル出力に出力されます。

ディスク自動再生

これは、挿入後に光ディスクを自動的に再生するかどうかを制御します。**ON**に設定されている場合、光ディスクは自動的に再生されます。

OFFに設定されている場合、ユーザーはディスクを起動するために**Play**を押す必要があります。

デフォルトの読み込み

これにより、ユーザーはデフォルト設定を読み込み、保存されたすべての設定を上書きできます。ユーザーがキャンセルできるよう、確認プロンプトが表示されます。**▲**を押して、プロンプトが表示されたら**OK**を選択してください。**Enter**を押すと読み込みが実行されます。**▼**を押すと元に戻り、プロンプトをキャンセルします。読み込み中には電源を切らないでください。

オートスタンバイ

これにより、ユーザーは、ユニットが自動的にスタンバイ状態になるまでの非アクティブ時間を指定できます。オプションは次のとおりです:**5分、10分、15分、20分、オフ**。

PCM フィルタ

この設定では、CDプレイヤーからのデジタル出力など、PCMデジタルコンテンツ向けのフィルタ特性を選定することができます。通常聴く音楽の種類に合わせて、これらのフィルタをいくつか試してみて、お好みのものを選択することをお勧めします。正しい選択、間違った選択というものはありません。お好み次第です。

利用できるフィルタは以下のとおりです。

- **ファスト ミニマムフェーズ**
- **スロー ミニマムフェーズ**
- **アポダイズ ファスト**
- **ハイブリッド ファストミニマムフェーズ**
- **ブリックウォール**
- **ファストリニア**
- **スローリニア**

「ファスト」フィルタは、高周波数での急峻なロールオフとなり、不要な高周波の「折り返し(エイリアス)」の発生をいっそう減衰させることができます。ただし、その結果、信号の過渡時にリングングが発生しやすい傾向にあります。

「スロー」フィルタでは、過渡時のリングングは減少しますが、不要な高周波数信号を減衰させる弱点があります。

「リニアフェーズ」フィルタでは、対称的なプリリングングとポストリングングが発生します。つまり信号過渡前後にリングングが発生します。

「ミニマムフェーズ」フィルタでは、信号の後でのみリングングが発生しますが、これはリスナーによっては自然音と感じられる場合もあります。ただし、リングング時間は「リニアフェーズ」フィルタよりも長くなります。

「ハイブリッド」フィルタは、「リニアフェーズ」と「ミニマムフェーズ」の特性の一部が融合され、プリリングングを減らして高周波減衰量を減衰させます。

「アポダイジング」は、「リニアフェーズ」特性と、プリリングング・ポストリングング低減技術とが融合したフィルタです。

「ブリックウォール」フィルタは、不要な高周波数エイリアス信号が減衰されることのみを目的に最適化されています。

DAC SACDフィルタ

ローパスフィルタがSACD再生に適用される周波数を以下から選択します:**47kHz**、**50kHz**、**60kHz**、**70kHz**。

PLL帯域幅

ノーマル - これは、PLLロックのデフォルト設定で、ほとんどのソースに適切な設定です。**ワイド**は、ノイズまたは信号のドロップアウトが発生する(ケーブルテレビのセットトップボックスなどの高ジッターソースから引き起こされる可能性が高い)場合にのみ選択してください。

デジタル出力

これにより、ユーザーはデジタル出力のサンプリング周波数に対する制限を**最大48kHz**、**最大96kHz**または**ダウンサンプリングなし**(完全なソース帯域幅)から選択できます。

システム情報

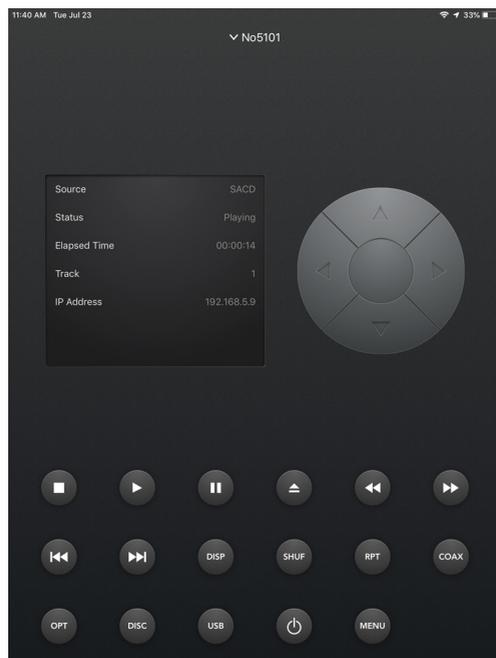
これは読み取り専用メニューです。▲▼を使用して以下の項目をスクロールします:

- **ソフトウェアバージョン**
- **WiFi MACアドレス**
- **有線MACアドレス**
- **IPアドレス**

マークレビンソン5Kontrolアプリケーションの使用

N^o5101およびその他の5000シリーズ製品は、モバイルデバイスにインストールされたマークレビンソン5Kontrolモバイルアプリケーションによって制御できます。アプリはリモコンの機能を再現しており、IP経由でデバイスを制御します。モバイルデバイスは、N^o5101と同じネットワークに接続する必要があり、また、「ネットワークスタンバイ」 11 ページに説明されているとおり、**Network Standby** 設定は **Active** に設定され、ネットワーク接続が維持されていなければなりません。

詳細については、www.marklevinson.comをご覧ください。



トラブルシューティング

電源が入らない

電源コードをチェックし AC メインコネクタと、通電し、スイッチが入っていない電気コンセントの両方に差し込まれていることを確認します。

電気遮断機をチェックし、N°5101 が接続された電気コンセントに電気が供給されていることを確認します。

N°5101がスタンバイモードでないことを確認してください。フロントパネルのスタンバイ LED は N°5101 がオンのときは、完全点灯した状態になっています。N°5101がスタンバイモードの時、LEDはゆっくり点滅します。

リモコンが作動しない

リモコン IR 送信機と N°5101 フロントパネルディスプレイの IR 受信機の間には障害物がある場合は取り除いてください。メニューをチェックして、フロントパネルの IR が無効になっていないことを確認します。

リアパネルの IR 入力コネクタが使用されていないことを確認します。

リモコンが N°5101 のフロントパネルから17 ft(5m)の範囲内、また角度45°の範囲の位置にあることを確認します。

N°5101 のフロントパネルディスプレイの IR 受信機が強力な日光、ハロゲンランプ、または蛍光灯に当たっていないことを確認します。これが IR 受信性能の信頼性低下の原因となる場合があります。

リモコンのバッテリーを交換します。

ライン出力に信号がない

すべての関連コンポーネントが通電した電気コンセントに接続され、電源がオンになっていることを確認します。

選択した N°5101 入力に接続されたソース機器が出力信号を発していることを確認します。

SACDを再生しても音が出ない

SACDを聞く場合はN°5101からのアナログ出力が選択されていることを確認してください。

デジタル出力はPCMソース専用です。DSD(Direct Stream Digital)オーディオは、コピー防止の必要上、同軸およびTOSLINK出力にはルーティングされません。

オーディオからハミングサウンドが出る

コンポーネントを1つずつ外して、問題を解決します。

問題のコンポーネントを特定したら、接地が適切か、N°5101 と同じ電気回路に接続されているかを確認します。

フロントパネルディスプレイが作動しない

リモートまたはフロントパネルボタンを押して、オフモードからディスプレイを復元します。

イーサネットから接続されない

イーサネットケーブルがルーター、スイッチまたはハブと、N°5101 との間で正しく接続されていることを確認してください。

ルーター、スイッチまたはハブの製造年を確認してください。ルーター、スイッチまたはハブの製造年が3年以上前の場合、N°5101 との通信に問題がある可能性があります。

本機の電源を切ってもう一度入れ直し、ネットワークと N°5101 との間で新しいルーター、スイッチまたはハブを使用してください。

その他の不具合が発生する場合…

電源コードを抜いて N°5101 の電源を切ってもう一度入れ直し、少なくとも 10 秒経ってから、電源コードをもう一度接続します。工場出荷時のデフォルト設定を復元してください。

Mark Levinson の正規取扱店にお問い合わせください。

Mark Levinson カスタマーサービス宛に、888-691-4171 までお電話にてお問い合わせいただくか、www.marklevinson.com をご覧ください。

仕様

仕様

全般

| | |
|-------------------|--|
| 出力電圧: | フルスケールで3.0V RMSシングルエンド(0dBFS) フルスケールで6.0V RMSバランス(0dBFS) |
| 全高調波歪み + ノイズ: | <0.004%、20Hz ~ 20kHz、シングルエンド、3V RMS 出力時 (44.1kHz/16 ビット信号) <0.003%、20Hz ~ 20kHz、バランス、6V RMS 出力時 (44.1kHz/16 ビット信号) <0.003%、20Hz ~ 20kHz、シングルエンド、3V RMS 出力時 (192kHz/24 ビット信号) <0.002%、20Hz ~ 20kHz、バランス、6V RMS 出力時 (192kHz/24 ビット信号) |
| S/N比: | >94dB シングルエンド(ワイドバンド、アンウエイテッド、3V RMS出力を参照) >106dB バランス(ワイドバンド、アンウエイテッド、6V RMS出力を参照) |
| 電力消費: | スタンバイ:<0.4W 電源オン時:32W |
| デジタルオーディオコネクタ: | 光デジタル入力(Toslink) x 1 同軸デジタル S/PDIF 入力 (RCA) x 1 光デジタル出力(Toslink) x 1 同軸デジタル S/PDIF 出力 (RCA) x 1 |
| 出力コネクタ: | シングルエンドラインレベル出力(RCA) x 1ペア バランスラインレベル出力(XLR) x 1ペア |
| 制御およびネットワークコネクタ: | RS-232ポート (DB9コネクタ) x 1 IR入力(1/8"/3.5mm電話ジャック) x 1 12V DCトリガ入力(1/8"/3.5mm電話ジャック) x 1 イーサネットポート (RJ-45コネクタ) x 1 USB-Aコネクタ x 1 Wi-Fiアンテナコネクタ(SMAレセプタクル) x 1 |
| 無線伝送形式: | 2.4GHz, 802.11b/g/n |
| サポートするファイル形式: | FLAC、WAV、AIFF、OGG最大24ビット/192kHz DSF、DFF最大5.6MHz (DSD128/DSD 2X) AAC最大24ビット/96kHz MP3最大320kbps/48kHz WMA最大192kbps/48kHz |
| 寸法/重量 (単位): | 高さ: 4.97"/126mm; 脚部を除く高さ:4.50"/114mm; 幅:17.25"/438mm、奥行: 18.36"/466mm; 重量:25.5 lb/11.5kg |
| 寸法/重量 (パッケージを含む): | 高さ: 11"/279mm; 幅:27"/686mm; 奥行:24"/610mm; 重量:35.7 lb/16.2kg |





HARMAN International Industries, Incorporated
8500 Balboa Boulevard
Northridge, CA 91329 USA

© 2019 HARMAN International Industries, Incorporated. All rights reserved.

Mark Levinson は HARMAN International Industries, Incorporated の登録商標です。

その他企業および製品名は、関連する各企業の商標の場合があります。

本書は、HARMAN International Industries, Incorporated に関係するものとは解釈しないものとします。本書の記載事項、ならびに本製品の機能、仕様および外観は、通告なく変更になることがあります。HARMAN International Industries, Incorporated では、本書により発生する可能性があるエラーには一切責任を負いかねます。

カスタマーサービスおよび製品出荷情報は、以下の Web サイトをご覧ください。 www.marklevinson.com

パーツ番号 070-00001 A.0版

www.marklevinson.com